

# 日本放送協会報

2023年3月27日 第4535号

## 目 次

### 業務情報

#### (指示事項)

- ・日本放送協会放送受信規約の一部変更について（例規）…………… 1

#### (番組編集)

- ・2023年度国内放送番組編集の基本計画…………… 3
- ・2023年度国際放送番組編集の基本計画…………… 9
- ・国内放送4月の番組編成について…………… 13
- ・国際放送4月の番組編成について…………… 16

### お知らせ

- ・放送番組審議会の開催（3月）…………… 17
- ・放送番組審議会委員の委嘱等…………… 17
- ・登録権利…………… 18
- ・外国登録権利…………… 19

## 業 務 情 報

### (指示事項)

日本放送協会放送受信規約の一部変更について（例規）

2023. 3. 27  
会 長

放送法（昭和25年法律第132号）第64条第3項の規定により、総務大臣の認可を受けて、日本放送協会放送受信規約（会長達示（昭和43.4.1））の一部を次のように変更します。

次の表により、現行欄に掲げる規定の下線を付した部分（以下「下線部分」という。）でこれに対応する変更後欄に掲げる規定の下線部分があるものは、これを当該下線部分のように改め、変更後欄に掲げる規定の下線部分でこれに対応する現行欄に掲げる規定の下線部分がないものは、これを加え、現行欄に掲げる規定の下線部分でこれに対応する変更後欄に掲げる規定の下線部分がないものは、これを削る。

編集・発行 総務局

## 日本放送協会放送受信規約 新旧対照表 (\_\_\_\_部分に変更部分)

変更後	現行
<p>付則 (新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた延滞利息に関する措置)</p> <p>16 第12条の2の規定にかかわらず、令和2年4月から令和5年9月までの間の放送受信料については、支払いを延滞した場合であっても、同条に定める延滞利息は発生しない。また、当該期間は同条に定める3期分以上の延滞に通算しない。</p>	<p>付則 (新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた延滞利息に関する措置)</p> <p>11 第12条の2の規定にかかわらず、令和2年4月から令和5年3月までの間の放送受信料については、支払いを延滞した場合であっても、同条に定める延滞利息は発生しない。また、当該期間は同条に定める3期分以上の延滞に通算しない。</p>

※現行放送受信規約付則第11項は、2023年1月18日付で総務大臣に認可された変更により、2023年4月1日付で第16項となる。

[視聴者局]

(番組編集)

2023年度(令和5年度)  
国内放送番組編集の基本計画

メディア総局

**NHK**

## 編集の基本方針 ～新しいNHKらしさの追求～

スリムで強靱<sup>しん</sup>な新しいNHKを目指す経営計画(2021－2023年度)の修正では、受信料の値下げや保有するメディアの整理の内容を公表しました。これを契機に、これまで以上に視聴者のみなさまの期待や関心を的確に把握すること、NHKの強みをさらに発揮することで、経営資源を最適に配分します。そして、放送・サービスの質を向上させ、NHKの公共的価値を実感していただけるよう尽力します。

そのために、今、私たちがなすべきことは、すべての放送・サービスの起点を視聴者のみなさまとすることです。これにより初めて、あらゆる人に、正確で安全・安心につながる情報と多彩で良質なコンテンツを届け、「情報の社会的基盤」としての機能を果たしていくことができます。また、引き続き、持続可能な社会、共生社会の実現を後押しするために、公共的な役割を果たしていきます。

メディア環境と視聴スタイルが大きく変化し、情報空間は放送以外にも広がっています。放送・デジタル・イベントなどが連動したコンテンツやサービスを創造し、新しいNHKらしさを追求します。そのために重点を置くべき事項として次の4つを定めます。そして、「放送ガイドライン」に定めた基本的な姿勢を再確認し、放送倫理やコンプライアンス意識を徹底することで、みなさまの信頼を得られるよう努めます。

### 2023年度 4つの重点事項

1. デジタル時代に新たな公共性を確立
2. 時代を超えるNHKならではのコンテンツを提供
3. 地元密着と地域連携を強化
4. 映像・音声資産の再構築と価値還元

## 4つの重点事項の具体的施策

### 1. デジタル時代に新たな公共性を確立

#### ■ 信頼できる情報で安全・安心な暮らしに貢献

新たな段階を迎えた新型コロナウイルス感染症への対応、科学的根拠に基づく医療・健康情報の解説、ウクライナへの軍事侵攻や円安による物価高騰対策、揺らぐ国際秩序の行方の展望など、確かで多様な情報を、放送とデジタルコンテンツを適切に組みあわせて、みなさまの利用しやすい形で提供します。

#### ■ 情報空間が拡大する中での新たな公共性を追求

デジタル化が社会で急速に進展し、いつでもどこでも多くの情報を取得できるようになるなど、恩恵を得られるようになった一方で、情報空間全体における健全性確保の問題が浮かび上がっています。これらを解決するために、意見の分断の可視化や、正確で公平・公正な、軸となるべき情報の提供、多様な価値観に対する相互理解の促進など、公共的な役割を果たします。

#### ■ 激甚化する大規模災害に備え防災・減災情報をきめ細かく提供

ニュースや番組で避難の呼びかけをいち早く行うだけでなく、DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進で、取材原稿や映像をハザードマップに表示して分かりやすく伝えたり、最先端のAI技術を活用したユニバーサル放送を充実させたりするなど、一人ひとりの命を守る備えにつながる情報を、きめ細かく提供します。

#### ■ あらゆる世代の学びを支援するトータルサービスを充実

子どもを中心にすえた学びの多様化への支援、コミュニティの創出、メディアリテラシーの向上、幅広い教養の獲得や深い学問の探究、学び直しといった大人の知的好奇心を満たすコンテンツの強化など、子どもから大人まであらゆる世代の学びを支えるために、放送の充実とインターネットサービスの統合を進めます。

#### ■ 視聴者のみなさまとの共創で新たな価値を創造

医療・健康情報をはじめ、教育コンテンツなどの関連データの一部オープン化や、対話の場の提供、デジタル調査・報道を通じた共創など、視聴者のみなさまとともに新たな公共性を探り、民主主義の発展に寄与します。

### 2. 時代を超えるNHKならではのコンテンツを提供

#### ■ メディア環境の変化と視聴スタイルの多様化への対応

多岐にわたる視聴者のみなさまの期待や関心に応えるために、放送・デジタル・イベントを駆使して、報道、教育、福祉、教養、ドラマ、エンターテインメントなど多彩なジャンルで豊かで質の高いコンテンツを取りそろえます。

#### ■ NHKの強みを発揮したコンテンツを制作

複数年に渡って1つのテーマを多角的に掘り下げるシリーズや、新しい分析手法、最新技術を活用したドキュメンタリーなど、NHKの公共的役割に資する高品質なコンテンツを4Kの超高精細映像でも制作し、みなさまに届けます。

#### ■ 将来世代まで残る世界水準のコンテンツを追求

最先端の技術を駆使し、合理的なコストで海外競争力のある4Kドラマ、音楽、ドキュメンタリーを制作。国際共同制作では有力パートナーと協力関係を構築し、世界のコンテンツ業界で存在感を発揮します。

### 3. 地元密着と地域連携を強化

#### ■ 地域の発展を全国ネットワークで支援

地域の課題解決や地域を応援する各地の放送局の取り組みを全国発信。日本全体が直面する人口減少社会などの課題については、NHKならではの全国ネットワークを生かし、一体となって解決の道筋を探ります。また、日本全国それぞれの地域の伝統や文化など、日本の多様性も次世代にしっかり伝えていきます。

#### ■ スポーツや参加型イベントの地元密着を強化

地域を舞台としたスポーツや全国で開催する参加型イベントを、本部と各地の放送局が協力して地元の視点で応援。放送・デジタル・イベントを連携させて、地域の一体感を盛り上げます。

#### ■ 地域活性化を目指し地元の仲間と連携

多くの視聴者のみなさまに支持されているコンテンツを軸としたイベントや出前授業などを開催し、地域のみなさまの期待や要望に応えます。実施にあたっては、自治体や大学、ケーブルテレビなど、地域活性化への思いを共有する事業者との連携を深めます。

### 4. 映像・音声資産の再構築と価値還元

#### ■ 今を生きるヒントにアーカイブスを活用

2025年に迎える放送開始100年を前に、NHKならではのドラマやドキュメンタリー、インタビューといったアーカイブスをかけがえのない社会共有の財産として、視聴者のみなさまに還元します。

#### ■ 映像・音声資産に新たな価値を吹き込む工夫

ドラマ、音楽、ドキュメンタリーの名作を4Kリマスター技術でよみがえらせるとともに、各界の第一人者に現代の視点からの読み解きを加えてもらうなど、コンテンツ制作のノウハウを生かして、アーカイブス映像・音声に新たな付加価値をつけ提供します。

## 各波の編集方針

	編集方針	-定時番組における放送時間- 放送番組の種類ごとの編成比率
総合テレビ <b>G</b>	公共メディアの基幹波。暮らしの安全を支える「信頼できる情報」の担い手の役割を果たし、正確・迅速かつ公平・公正で社会の指針となるニュースや、文化・娯楽・スポーツなどの多彩な番組を編成します。また、さまざまな手法で社会的な課題の解決に取り組むなど、公共的価値を提供します。	-1日24時間を基本とします- ・教養番組20%以上 ・教育番組10%以上 ・報道番組35%以上 ・娯楽番組20%以上を編成します
教育テレビ (Eテレ) <b>E</b>	子どもから大人までの学びを支援するチャンネル。幅広い世代に向けた教育、福祉、教養、趣味、実用など、多彩な番組を編成します。番組とインターネットとの連携強化、配信コンテンツの充実も継続して、視聴者のライフスタイルに寄り添い多様な形で学びの機会を提供します。また、誰もが楽しめるユニバーサル放送・サービスをより充実させます。	-1日19時間を基本とします- ・教養番組15%以上 ・教育番組75%以上 ・報道番組若干を編成します
BS1 <b>BS1</b>	地球的視点から「いま」に深く迫るチャンネル。緊迫する世界情勢やグローバル経済の動向、刻々と変化する世界や人々の動きを、正確かつ多角的に伝えるニュースやドキュメンタリーを編成します。また、関心の高いスポーツ番組を多彩に放送します。	-1日24時間を基本とします- ・教養番組20%以上 ・教育番組10%以上を編成します
BSプレミアム <b>BSP</b>	個性と見ごたえを追求した知的エンターテインメントチャンネル。自然、紀行、歴史、芸術、ドラマなど、幅広いジャンルの魅力あふれる番組を提供します。衛星波の再編に向けては、BS4Kとの同時放送で4K視聴へ誘うとともに、BSプレミアムならではの番組のバラエティの豊かさを維持し、引き続き、2Kでお楽しみいただくみなさまにも満足いただける放送を実施します。	-1日24時間を基本とします- ・種別ごとの編成比率は特に定めません
BS4K <b>BS4K</b>	超高精細映像コンテンツの先導的な役割を果たすチャンネル。衛星波の再編に向けて、自然、紀行、歴史、芸術、ドラマなど、幅広いジャンルの特集番組を強化するほか、長時間の中継など大型特集を編成し、4Kならではの見ごたえと満足度を追求します。良質なアーカイブスの4Kリマスター版も含め、多彩な番組を4Kで日常的にお楽しみいただくことを目指します。	-1日21時間を基本とします- ・種別ごとの編成比率は特に定めません
BS8K <b>BS8K</b>	世界最先端の映像メディアチャンネル。視聴者にとって新しい映像体験となるような多彩なジャンルの特集番組を提供します。また、貴重な文化財や優れた芸術を未来に伝えるために最高水準の8K映像で記録し、放送以外の手段でも提供して、社会貢献の役割を果たします。	-1日12時間10分を基本とします- ・種別ごとの編成比率は特に定めません



	編集方針	-定時番組における放送時間- 放送番組の種別ごとの編成比率
ラジオ第1 <b>R1</b>	安全・安心を担う音声基幹波。命と暮らしを守る情報をいち早く届けます。 また、多様なジャンルの番組をバランスよく提供し、さまざまな世代のリスナーに支持されるよう編成します。	-1日24時間を基本とします- ・教養、教育番組あわせて <b>25%</b> 以上 ・報道番組 <b>35%</b> 以上 ・娯楽番組 <b>20%</b> 以上を編成します
ラジオ第2 <b>R2</b>	いつでもどこでも学べる生涯学習波。多様な知的欲求に応える番組を編成するとともに、語学番組の充実、インターネットサービスとの効果的な連携を図り、リスナーのみなさまに利用しやすい形で学びの機会を提供します。	-1日19時間を基本とします- ・教養番組 <b>15%</b> 以上 ・教育番組 <b>65%</b> 以上 ・報道番組 <b>10%</b> 以上を編成します
FM <b>FM</b>	リスナーの興味・関心に深く応える専門チャンネル。音楽・芸能を中心に文化・教養まで、幅広いジャンルで専門的な番組を編成します。また、災害などの緊急時には、ラジオ第1放送とも連携して機動的な編成を行います。	-1日24時間を基本とします- ・教養、教育番組あわせて <b>40%</b> 以上 ・報道番組 <b>10%</b> 以上 ・娯楽番組 <b>25%</b> 以上を編成します

※2023年度末に衛星波は2Kのうち1波を削減します。衛星波の再編にあたっては、みなさまの利便性を損なわず新たな魅力を創出できるよう、4月からの番組編成に工夫をこらします。

また、12月から新BS2K(仮称)、新BS4K(仮称)が誕生する際には、2K・4Kそれぞれの特性を踏まえるとともに、地上波を含めた映像波トータルでコンテンツの充実を図ります。

<2023年12月～>

	編集方針	-定時番組における放送時間- 放送番組の種別ごとの編成比率
新BS2K (仮称)	BS1とBSプレミアムのエッセンスを凝縮したライブ感重視のチャンネル。迅速で専門性の高い国際・経済ニュースといった報道、多彩なスポーツ、衛星波ならではのみなさまのさまざまな関心に応えるドキュメンタリー・ドラマ・エンターテインメントなど、バラエティ豊かに編成します。	-1日24時間を基本とします- ・教養番組 <b>20%</b> 以上 ・教育番組 <b>10%</b> 以上を編成します
新BS4K (仮称)	本物感・臨場感あふれる映像文化の殿堂。自然、紀行、歴史、芸術、ドラマ、生中継など、超高精細映像の特徴を生かした見ごたえのあるコンテンツを多彩に取りそろえます。また、NHKが保有する貴重な映像資産を4Kリマスター技術でよみがえらせて、新たな価値を付加したアーカイブス番組として提供します。	-1日24時間を基本とします- ・種別ごとの編成比率は特に定めません





2023年度(令和5年度)  
国際放送番組編集の基本計画

---

国際放送局

**NHK**

## 編集の基本方針 ～新しいNHKらしさの追求～

ロシアによるウクライナ侵攻、世界的な物価高、パンデミックによる経済への打撃など国際情勢は大きく揺れ動いています。NHKの国際放送は、日本やアジアの視点から、世界の視聴者が求める公平・公正で確かな情報を発信します。

質の高いサービスを効果的・効率的に世界に届けるため、コンテンツのマルチ展開と多様な伝送路の活用を進めます。

災害のみならず安全保障、感染症などに関する安全・安心情報を、多言語で広く迅速に届けます。

### 2023年度 4つの重点事項

1. ポストコロナを見据え、日本の価値と魅力を世界に再発信
2. 世界で分断が深まる中、日本・アジアからの多様な視点を提示
3. 訪日・在留外国人向けに、安全・安心を支える情報発信を強化
4. 国内放送との連携、デジタル活用による効率的展開を拡大

## 各サービスの編集方針

編集方針	定時番組における放送時間 放送番組の種別ごとの編成比率
<p><b>NHKワールド JAPAN テレビ(英語・外国人向け放送)</b></p> <p><input type="checkbox"/> コロナを超えて…今だからこそ「日本再発見」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍を経て変化する日本社会の姿や人々の挑戦を発信</li> <li>・日本の文化・人・歴史・地域の魅力を掘り下げて伝える番組を充実</li> </ul> <p><input type="checkbox"/> 世界に向けて発信する「国際公共メディア」としての確かな情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界で対立や分断が深まり、一方的な見方や情報も飛び交うなか、公平・公正で信頼される情報の発信を強化</li> <li>・グローバルな課題について、日本やアジアの視点から発信</li> <li>・訪日・在留外国人の安全・安心を支える災害・安全保障・感染症などの情報発信を強化</li> <li>・多様性を支え相互理解を促進するコンテンツを充実</li> </ul> <p><input type="checkbox"/> コンテンツ力を強化し多メディア展開でリーチを拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存番組の見直しにより、スリムで力のあるラインナップに集中</li> <li>・SNS や音声メディアなどへの展開を前提にしたコンテンツを強化し、効果的・効率的に提供</li> </ul> <p><input type="checkbox"/> 国内・国際連携の促進でコンテンツを充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育番組など国内の優れたコンテンツの活用を強化</li> <li>・シリーズドラマの国内・国際共同開発を推進</li> <li>・国際独自コンテンツの国内展開を進め、国内視聴者に還元</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1日23時間以上が基本</li> <li>・報道番組60%以上</li> <li>・インフォメーション番組25%以上</li> </ul>
<p><b>NHKワールド JAPAN ラジオ(17言語・外国人向け放送)</b></p> <p><input type="checkbox"/> 多様なメディアの組み合わせによる情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネット配信、現地ラジオ局での再送信、短波、衛星放送など、地域の特性に合わせて伝達手段を最適化</li> <li>・ラジオ第2放送との連携で、訪日・在留外国人向けに最新情報を提供</li> </ul> <p><input type="checkbox"/> 24時間の英語音声サービスを開始</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビ英語放送のコンテンツをマルチ展開。衛星放送のほか、インターネットでも配信し、スマートスピーカーなどを通して広く提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1日 51 時間 7 分 (17言語合計)</li> <li>・報道番組60%以上</li> <li>・インフォメーション番組25%以上</li> </ul>

<p><b>インターネットサービス</b></p> <p><input type="checkbox"/> 訪日・在留外国人向け情報発信の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害・安全保障・感染症に関する安全・安心情報の提供など、訪日・在留外国人向けのライフラインとしての役割を追求</li> <li>・日本語学習コンテンツをより使いやすく工夫</li> </ul> <p><input type="checkbox"/> 多言語コンテンツの拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多言語のニュース記事やショート動画を充実</li> <li>・AIによる自動翻訳を活用し、多言語化作業を効率化</li> </ul> <p><input type="checkbox"/> 外部プラットフォームを通じた発信の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部プラットフォームの特性に合わせてニュースや情報を発信、NHKワールド JAPAN の認知を向上させ視聴を拡大</li> </ul> <p><input type="checkbox"/> 公式ウェブサイトのユーザー体験(UX)の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公式ウェブサイトの操作性・利便性を向上させ、ユーザー満足度を高めることで、利用者の定着を促進</li> </ul> <p><input type="checkbox"/> 在外邦人向け情報発信の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在外邦人や日本人旅行者の安全・安心を支えるため、日本語のニュースや番組のインターネット配信を拡充</li> </ul>	
<p><b>NHKワールド・プレミアム (日本語・在外邦人向け放送)</b></p> <p><input type="checkbox"/> 在外邦人のニーズに合わせた情報を発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍を経て変化する国内の最新情報を提供</li> <li>・日本各地からの地域に根ざした情報を充実</li> </ul> <p><input type="checkbox"/> 海外の日本人の安全と安心に貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国内外の事件・事故、災害、感染症などの発生時に、日本語のライフラインとして、必要な情報を正確かつ迅速に提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1日およそ5時間</li> <li>・報道番組80%以上</li> <li>・インフォメーション番組5%以上</li> <li>・娯楽番組を若干編成</li> </ul>
<p><b>NHKワールド・ラジオ日本 (日本語・在外邦人向け放送)</b></p> <p><input type="checkbox"/> 最新のニュース・番組、安全・安心情報の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国内のニュースや情報番組、スポーツ中継など日本の情報を発信</li> <li>・大規模な災害や事件・事故の際は、国内と同時に最新ニュースを速報</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1日あたり24時間(日本語)</li> <li>・報道番組60%以上</li> <li>・インフォメーション番組25%以上</li> <li>・娯楽番組を若干編成</li> </ul>

## 国内放送4月の番組編成について

〔メディア編成センター〕

4月に予定されている統一地方選挙では「投票に行きたくても行けない、行きづらい…」という人たちが投票できるようサポートする「みんなの選挙」プロジェクトを展開する。9日(日)の開票速報の一部では、初めて手話を付けての放送をEテレで実施する。また、Eテレ2日(日)午後3:00からは「ハートネットTVみんなの選挙スペシャル」を放送、NHKが実施した全国の市町村の選挙管理委員会へのアンケート調査をもとに“投票をめぐるバリア”について課題や先進事例を紹介、ぴったり字幕、手話通訳、解説放送でも放送する。

BS4K・BS-Pの1日(土)午後8:00からは「生中継!みやびな京都 平安神宮の桜」(ライブ教養)を放送。京都を代表する桜の名所、平安神宮から盛りを迎えた桜の美を4Kの高画質映像と心地よい音楽でたっぷりとお伝えする。このほかにも、BS4K・BS-Pでは8日(土)午後9:00から「MISIA 25周年ライブin横浜アリーナ」を放送するのをはじめ、4Kの特性を生かした魅力的な番組をたっぷり放送する。

なお、2023年度番組改定は3日(月)からとなる。

## 「ニュース(解説)・スポーツ」ジャンル

メディア	放送日	曜日	タイトル
BS1	4月1日	(土)	カーリング男子世界選手権2023
総合	4月4日	(火)	第99回競泳日本選手権
BS1	4月7日	(金)	ランスマ倶楽部「楽しく挑戦!フル4時間切りを目指せ!」
BS1	4月8日	(土)	Jリーグ 第7節「横浜F・マリノス」対「横浜FC」
BS1	4月8日	(土)	Wリーグ セミファイナル第1戦
総合	4月9日	(日)	統一地方選 開票速報
BS1	4月9日	(日)	競馬「第83回 桜花賞」
BS1	4月14日	(金)	チャリダー★快汗!サイクルクリニック 「どこまでも遠くへ!ロングライド部誕生!」
総合	4月15日	(土)	Jリーグ 第8節「浦和レッズ」対「北海道コンサドーレ札幌」
BS1	4月15日	(土)	Wリーグ プレーオフファイナル 第1戦
総合	4月16日	(日)	競馬 第83回皐月賞

## 「教育・次世代」「福祉」ジャンル

メディア	放送日	曜日	タイトル
Eテレ	4月3日	(月)	【新】偉人の年収 How much?
総合	4月3日	(月)	【新】阿佐ヶ谷アパートメント
Eテレ	4月4日	(火)	ハートネットTV 「虹クロ」

メディア	放送日	曜日	タイトル
Eテレ	4月6日	(木)	【新】とまどい社会人のビズワード講座
Eテレ	4月7日	(金)	超多様性トークショー！ なれそめ
Eテレ	4月8日	(土)	【新】ヴィランの言い分
総合	4月10日	(月)	阿佐ヶ谷アパートメント
Eテレ	4月11日	(火)	言葉にできない、そんな夜。
Eテレ	4月11日	(火)	ハートネットTV「いっしょにもっと 生きたいから」
Eテレ	4月12日	(水)	ハロー！ちびっこモンスター

## 「ライフ・教養」「趣味・実用」ジャンル

メディア	放送日	曜日	タイトル
BSP・4K	4月1日	(土)	生中継！みやびな京都 平安神宮の桜
BS4K	4月1日	(土)	世界サブカルチャー史 欲望の系譜シーズン2 逆説の60-90s 第1回
Eテレ	4月3日	(月)	趣味どきっ！ 駆け引き力アップ！トランプゲーム ・第1ゲーム 大富豪
Eテレ	4月3日	(月)	100分de名著“新約聖書 福音書” ・(1) 悲しむ人は幸いである
Eテレ	4月3日	(月)	夏井いつきのよみ旅！ 長崎 (前編)
総合	4月4日	(火)	100カメ〈新〉
Eテレ	4月4日	(火)	趣味どきっ！ たちまちスマホの達人 ・(1) 絵文字も簡単！入力の基本
Eテレ	4月5日	(水)	ザ・バックヤード 知の迷宮の裏側探訪〈新〉
Eテレ	4月5日	(水)	趣味どきっ！ 道草さんぽ・春 ・(1) 下町さんぽ
BS1	4月8日	(土)	THE ANIME STUDIO 「Production I.G」
BS1	4月8日	(土)	Ethical Every Day「めざせ セロ・ウェイスト！ 上勝町」
BSP・4K	4月8日	(土)	目撃！オーロラ爆発
BSP・4K	4月8日	(土)	杏はただいまフランス修行中です
総合	4月9日	(日)	サンドどっちマンツアーズ〈新〉
Eテレ	4月9日	(日)	趣味の園芸 やさいの時間 ベジ・ガーデン探訪編 牧野富太郎が愛した絶品野菜
Eテレ	4月10日	(月)	夏井いつきのよみ旅！ 長崎 (後編)
総合	4月12日	(水)	歴史探偵 「ツタンカーメン」
Eテレ	4月15日	(土)	TVシンポジウム
BS1	4月15日	(土)	THE ANIME STUDIO 「TRIGGER」
BS1	4月15日	(土)	Ethical Every Day「地産地消でフードマイレージ削減」

メディア	放送日	曜日	タイトル
BSP・4K	4月15日	(土)	ファイトロード
BS1	4月16日	(日)	街角ピアノ「パリ スペシャル」
Eテレ	4月16日	(日)	趣味の園芸 牧野富太郎 野菜への愛 (仮)

「ドラマ」「エンターテインメント・音楽」「伝統芸能・クラシック」「アニメ・映画」ジャンル

メディア	放送日	曜日	タイトル
Eテレ	4月7日	(金)	芸能さわみ堂
Eテレ	4月8日	(土)	沼にハマってきいてみた
BS4K・BSP	4月8日	(土)	MISIA 25周年ライブ in 横浜アリーナ

ノンジャンル

メディア	放送日	曜日	タイトル
総合	4月1日	(土)	NHKスペシャル 「認知症バリアフリーサミット ～本人の声が変わる～」
BS1	4月2日	(日)	BS1スペシャル 「ウクライナ大統領府 軍事侵攻・緊迫の72時間」
総合	4月8日	(土)	ETV特集 「黒澤が描いた『能の美』」
BS1	4月9日	(日)	BS1スペシャル 「脱炭素へのロードマップ ビジネス界1.5℃目標への挑戦」
Eテレ	4月15日	(土)	ETV特集 「誰のための司法か～団藤重光・元最高裁判事のノートより～」

音声波

メディア	放送日	曜日	タイトル
R1	4月2日	(日)	ディスカバー・カーペンターズ最終回SP
FM	4月2日	(日)	くるり電波
R1	4月7日	(金)	梶裕貴のラジオ劇場
R1	4月9日	(日)	ヴォイスミツシマ
R1	4月9日	(日)	(仮) 統一地方選挙開票速報
FM	4月16日	(日)	伊集院光の百年ラジオ
FM	4月16日	(日)	望海風斗のサウンドイマジン
FM	4月16日	(日)	ぶいあーる！



## 国際放送4月の番組編成について

〔国際放送局〕

ニュースでは、軽井沢で開かれるG7外相会合や札幌でのG7気候・エネルギー・環境相会合について、それぞれの話し合いの内容を伝えるとともに、5月に広島で開かれるG7サミットに向けた幅広い動きも紹介する。国際情勢では、引き続きロシアのウクライナ侵攻や北朝鮮の軍事挑発などを迅速に報道する。

番組では、4月3日(月)より、新設・刷新した新年度の定時番組の放送を開始する。このほか、東日本大震災関連の特集番組や、新作のドラマシリーズなどを放送する。

## 〈NHKワールド JAPANの主な番組〉

## ■主な新設・刷新定時番組

- ・ Kids Edutainment (土) (日)
- ・ Dive in Tokyo (水)
- ・ ANIME MANGA EXPLOSION (日)
- ・ FRONTRUNNERS (水)

## ■主な特集番組

- ・ Blue Canyon Spirit Sanctuary  
ひみつの絶景ブルーキャニオン 神々の住まう谷 2日(日)

## 〈NHK WORLD PRIME〉

- ・ 震災から12年  
5400人の“被災地からの声”を掘る 22日(土)

## 〈NHK Drama Showcase〉

- ・ Dear Detective from RAMPO with Love  
探偵ロマンス  
第1話、第2話 〈全4話〉 23日(日)、30日(日)

## お 知 ら せ

## 放送番組審議会の開催（3月）

審 議 会	日 時	担 当
第701回 中央放送番組審議会	3月20日(月)午後4時	メディア編成センター
第699回 関東甲信越地方放送番組審議会	3月17日(金)午後3時	メディア編成センター 首都圏局
第695回 近畿地方放送番組審議会	3月15日(水)午後3時	大阪放送局
第698回 中部地方放送番組審議会	3月16日(木)午後2時	名古屋放送局
第700回 中国地方放送番組審議会	3月16日(木)午後2時	広島放送局
第701回 九州沖縄地方放送番組審議会	3月16日(木)午後2時	福岡放送局
第703回 東北地方放送番組審議会	3月16日(木)午後2時	仙台放送局
第695回 北海道地方放送番組審議会	3月15日(水)午後2時30分	札幌放送局
第700回 四国地方放送番組審議会	3月13日(月)午後1時30分	松山放送局
第700回 国際放送番組審議会	3月22日(水)午後5時	国際放送局

## 放送番組審議会委員の委嘱等

〔メディア編成センター〕

審 議 会	年 月 日	委 嘱 等	氏 名
中部地方放送番組審議会	2023. 3. 1	再委嘱	稲垣 貴彦氏(若鶴酒造株式会社 代表取締役 CEO)
中国地方放送番組審議会	2023. 3. 1	新規委嘱	岩崎 誠氏(中国新聞社論説主幹)
〃	2023. 2. 28	退任	宮崎 智三氏(中国新聞社論説主幹)
四国地方放送番組審議会	2023. 3. 1	再委嘱	村上 健太郎氏(特定非営利活動法人NPO砂浜美術館理事長)

## 登録権利

〔放送技術研究所〕

番号	発明考案の名称	登録年月日	権利者
特許 第7219030号	色差イントラ予測候補生成装置、画像符号化装置、 画像復号装置、及びプログラム	2023. 1. 30	日本放送協会
特許 第7220593号	映像信号変換装置及びプログラム	2023. 2. 2	日本放送協会
特許 第7220607号	位相損失算出プログラム及び電界強度算出装置	2023. 2. 2	日本放送協会
特許 第7222668号	音響処理装置及びプログラム	2023. 2. 7	日本放送協会
特許 第7222748号	受信装置及び配信サーバ	2023. 2. 7	日本放送協会
特許 第7224833号	距離計測装置及び位置算出システム	2023. 2. 10	日本放送協会 一般財団法人NHKエン ジニアリングシステム
特許 第7227994号	端末装置およびプログラム	2023. 2. 14	日本放送協会
特許 第7228404号	磁気光学型光変調素子および空間光変調器	2023. 2. 15	日本放送協会
特許 第7228980号	予測画像補正装置、画像符号化装置、画像復号装置、 及びプログラム	2023. 2. 16	日本放送協会
特許 第7228998号	音声合成装置及びプログラム	2023. 2. 16	日本放送協会
特許 第7229413号	画像符号化装置、画像復号装置、及びプログラム	2023. 2. 16	日本放送協会
特許 第7229682号	ループフィルタ制御装置、画像符号化装置、画像復 号装置、及びプログラム	2023. 2. 17	日本放送協会
特許 第7232016号	有機薄膜および有機薄膜の製造方法、有機エレクト ロルミネッセンス素子、表示装置、照明装置、有機 薄膜太陽電池、薄膜トランジスタ、塗料組成物	2023. 2. 21	日本放送協会 株式会社日本触媒
特許 第7232025号	自動タイムキープ装置及びプログラム	2023. 2. 21	日本放送協会
特許 第7232140号	有機エレクトロルミネッセンス素子、表示装置、及 び照明装置	2023. 2. 21	日本放送協会
特許 第7232616号	有機素子	2023. 2. 22	日本放送協会 株式会社日本触媒

## 外国登録権利

〔放送技術研究所〕

番 号	発 明 考 案 の 名 称	登 録 年 月 日	権 利 者
アメリカ 特許 第 11595645 号	デブロッキングフィルタ制御装置及びプログラム	2023. 2. 28	日本放送協会